

【子育てアンケート】『ちいき新聞』10月2日「伝わるコミュニケーション」特集号に向け実施！
習い事の情報源はインターネットや口コミに加えて紙媒体も重視

株式会社地域新聞社（本社：千葉県八千代市、代表取締役：細谷 佳津年、証券コード：2164、以下「当社」といいます。）は、『ちいき新聞』2026 年 10 月 2 日号にて企画している「伝わるコミュニケーション特集号」のため、地域新聞社メルマガ会員の子どもがいる方 14,861 名を対象に子育てに関するアンケートを行い、274 名から有効回答をいただきました（※）。その結果を発表いたします。

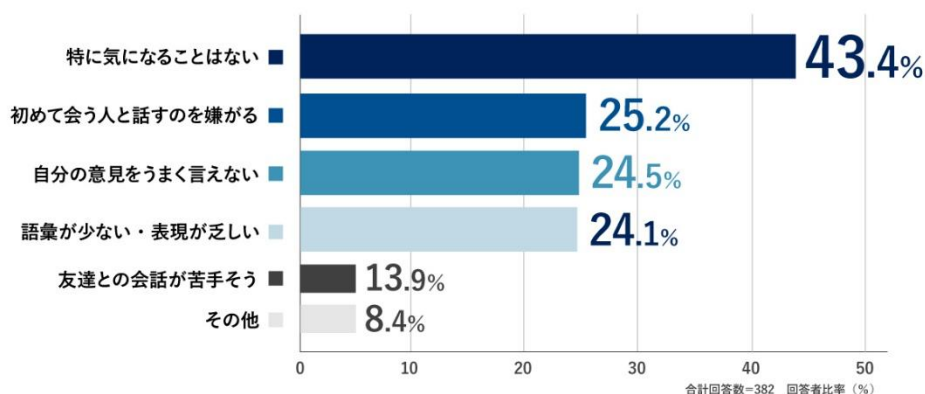
※実施期間：2026 年 6 月 27 日(土)～30 日(火)

■『ちいき新聞』とは

千葉県と茨城県で約 174 万部発行。1 軒 1 軒ポストに手配りをする週刊フリーペーパーです。「地域密着の双方向メディア」をコンセプトに、クイズやアンケート、読者体験記事など、読者参加型のコンテンツを数多く展開。今回の伝わるコミュニケーション特集号でも、本アンケートを反映した内容を制作中です。

1. 子どもの語彙の少なさやコミュニケーション能力に不安を感じている保護者が多い

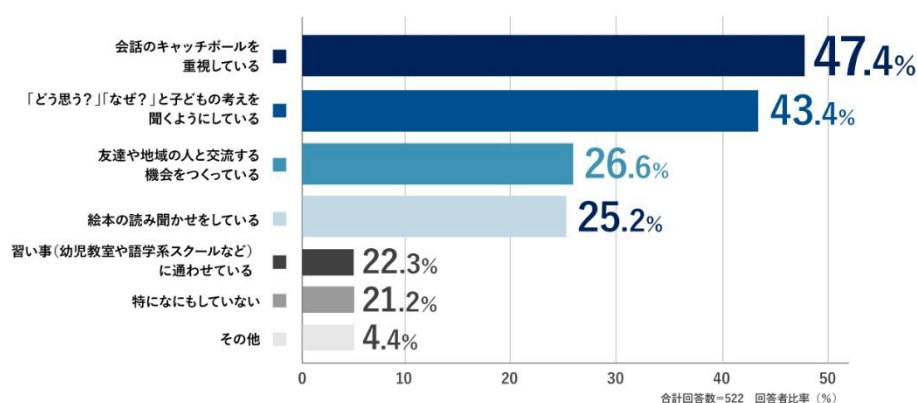
お子様のコミュニケーション能力について
気になることはありますか？（複数回答可）



「お子様のコミュニケーション能力について気になることはありますか？」という質問に対し、最も多かった答えは「特に気になることはない」の43.4%でした。2位の「初めて会う人と話すのを嫌がる」から、3位「自分の意見をうまく言えない」、4位「語彙が少ない・表現が乏しい」までは24%前後と僅差で、子どもの語彙の少なさやコミュニケーション能力に不安を感じている保護者が一定数存在することが伺えます。

2. 保護者は会話のキャッチボールや絵本の読み聞かせ、習い事などで対策を行っている

お子様のコミュニケーション能力を伸ばすために 実施していることはありますか？（複数選択可）

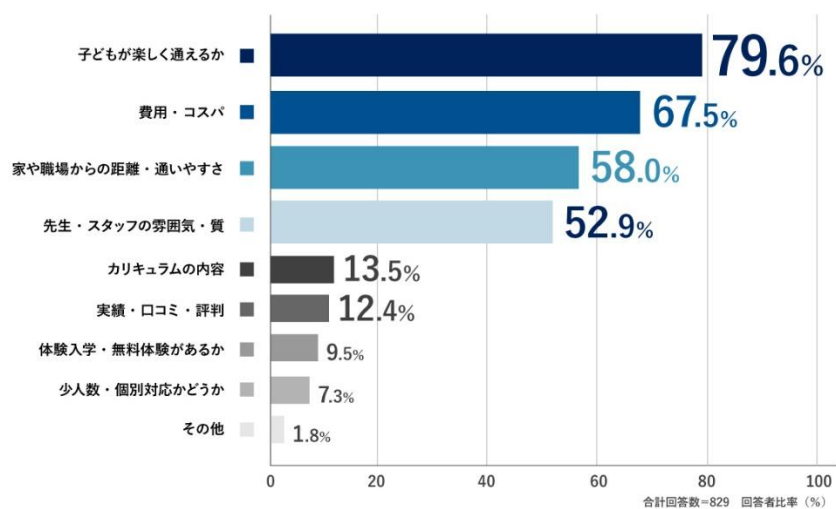


私とあなたの真ん中に
Chiki
地域新聞社

「お子様のコミュニケーション能力を伸ばすために実施していることはありますか？」という質問に対して、最も多かった回答は「会話のキャッチボールを重視している」で47.4%でした。僅差で2位の「『どう思う？』『なぜ？』と子どもの考えを聞くようにしている」43.4%が続きます。ほかにも絵本の読み聞かせの実施や習い事などの回答があり、それぞれ工夫して対策に取り組んでいることが分かります。

3. 習い事を選ぶ際に最も重視されているのは「子どもが楽しめるか」

お子様の習い事・教育サービスを選ぶとき、
重視することを教えてください。（3 つまで選択可）

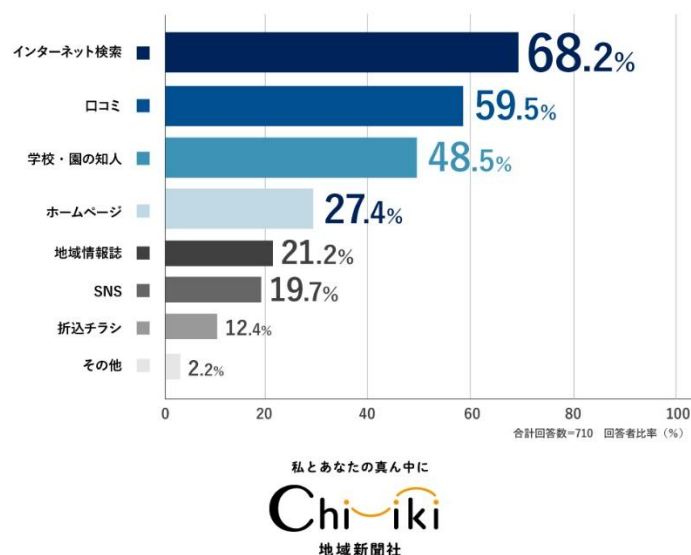


私とあなたの真ん中に
Chiki
地域新聞社

「お子様の習い事・教育サービスを選ぶとき、重視することを教えてください」という質問に対して最も多かった回答は「子どもが楽しく通えるか」で79.6%でした。2位「費用・コスバ」67.5%、3位「家や職場からの距離・通いやすさ」58.0%、4位「先生・スタッフの雰囲気・質」52.9%と続き、2位から4位も多く票を集めました。子どもが楽しく通えることを重視しつつ、費用や通いやすさ、先生の質も検討する上では外せない条件であることが分かります。

4. 口コミ・紙媒体の情報源も重視！ 複数の情報を基に習い事を検討

習い事、教育サービスを探す際に
参考にするものを教えてください（複数選択可）



「習い事、教育サービスを探す際に参考にするものを教えてください」という質問の回答で最も多かったのは「インターネット検索」で68.2%でした。2位が「口コミ」59.5%、3位が「学校・園の知人」48.5%と続き、地域の口コミが重視されている様子が分かります。特筆すべきなのは、「地域情報誌」(21.2%)、「折込チラシ」(12.4%)も選択されており、“紙媒体”も情報源として活用されていることです。習い事選びは、ホームページやSNSなどインターネット上の情報や口コミ、紙媒体など、複数の情報源を基に慎重に吟味を重ねて決定されていることが伺えます。

5. 『ちいき新聞』10月2日号は「伝わるコミュニケーション」特集

10月2日号のちいき新聞では「伝わるコミュニケーション」をテーマにした記事を掲載します。

【コンテンツ（予定）】

・オリンピックの神解説で話題の元フィギュアスケーターの高橋成美さんに、コミュニケーションについてインタビュー。高橋さんは千葉県出身で、多言語に堪能なことで知られています。

・「やさしい日本語」で変わるコミュニケーション

外国人向けの取り組みとして知られる「やさしい日本語」を切り口に、“誰にでも伝わる言葉”とは何かを考えます。

・子どもの「伝える力」を育てるには

保護者が抱える子どものコミュニケーションへの不安に寄り添いながら、「これからの時代に本当に必要な力」を専門家に聞きます。

さらに、企業様向けに、当社の編集が記事を制作するタイアップ全面記事広告や、特集記事×広告の相乗効果が見込めるタイアップ広告もご用意しています。

6.『ちいき新聞』媒体概要

発行部数：約 174 万部

発行エリア：千葉県・茨城県を中心に 40 エリア

発行日：毎週金曜日（水・木・金曜日配布）

配布方法：専属配布員によるポスティング配布

【10月2日伝わるコミュニケーション特集号】

発行日：2026年10月2日（金）

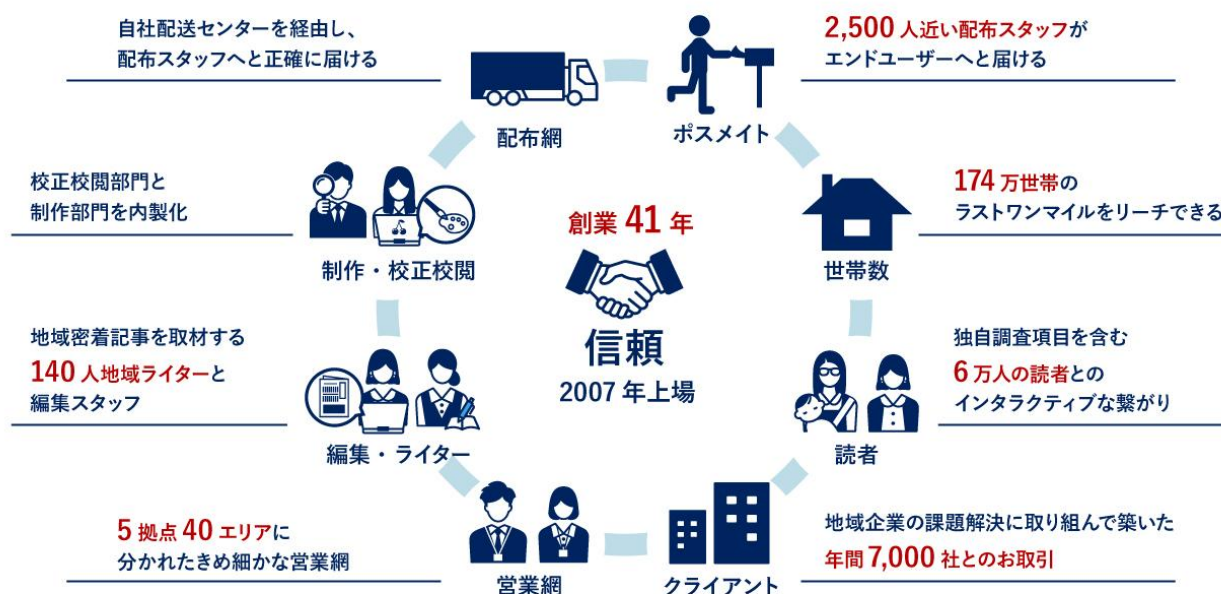
校了日：2026年9月24日（木）

タイアップ広告申込締め切り：2026年8月21日（金）

通常広告申込締め切り：2026年9月4日（金）

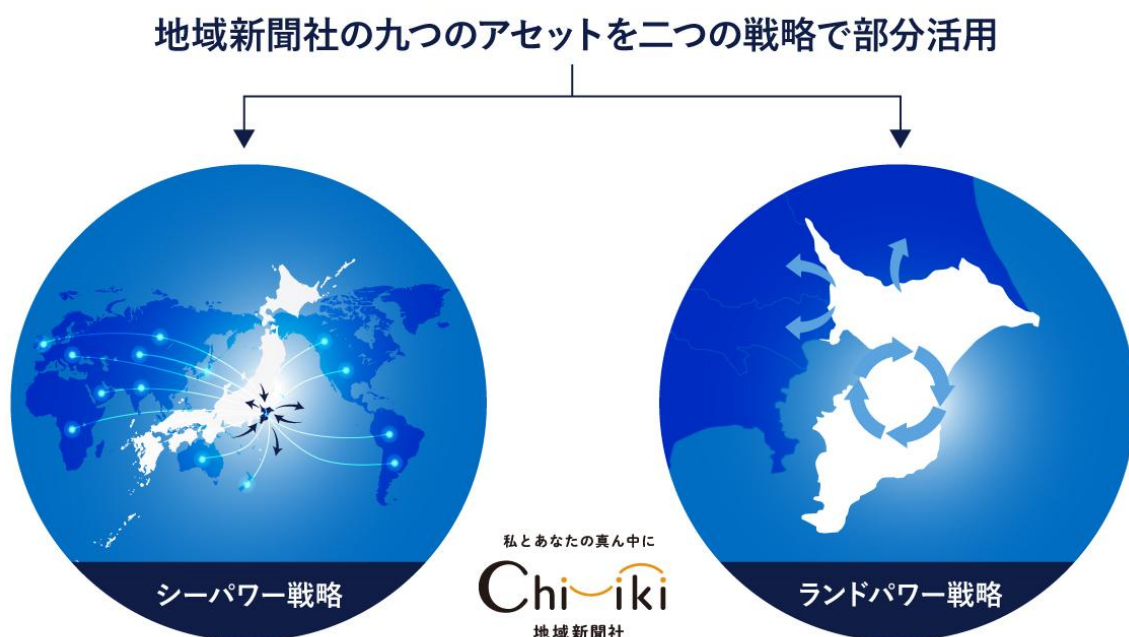
地域新聞社のアセットについて

当社は、地域密着型の生活情報誌『ちいき新聞』の発行を軸に、情報発信および販売促進の総合支援事業を展開しており、年間約 7,000 社にサービスを提供しています。千葉県を中心に毎週発行している『ちいき新聞』は、専属の配布員により 174 万世帯へポスティングされ、創業以来 40 年以上にわたり配布を継続してきたことで、他に類を見ない九つのアセットを築いてきました。



現在当社では、この独自のアセットを部分的に活用した取り組みに注力しており、その活用方法とし

て、千葉県外から県内へ、また県内から県外へと価値を橋渡しする「シーパワー戦略」、および県内で価値循環を図る「ランドパワー戦略」の2つを展開しています。



アセットと成長戦略「StrategicPlan」の詳細▼

<https://ir.chiikinews.co.jp/wp/wp-content/uploads/2026/04/20260413StrategicPlan-midtern13.pdf>

会社概要

社名 : 株式会社地域新聞社（東証スタンダード・福証本則 証券コード 2164）
所在地 : 〒276-0020 千葉県八千代市勝田台北 1-11-16 VH 勝田台ビル 5F
代表者 : 代表取締役社長 細谷 佳津年
創業 : 1984 年 8 月 28 日
URL : <https://chiikinews.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社地域新聞社

担当 : 編集部 寺本 忍

TEL : 0120-152-337

Mail : teramoto@chiikinews.co.jp